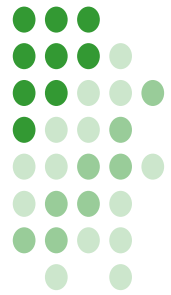




育成センターだより

〒390-8620 松本市丸の内3-7 松本市青少年育成センター



子ども・若者育成支援推進強調月間

全ての子ども・若者が自らの居場所を得て
成長・活躍できる社会を目指して

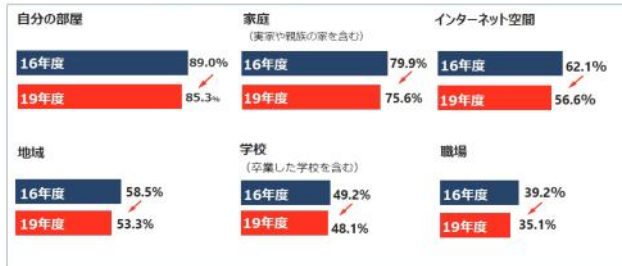


ほっとできる居場所がどこにもない。そんな子ども、若者が増えています。未来を担う子ども、若者たちのために、何ができるか考え、行動に移してみませんか。

11月は「子ども・若者育成支援推進強調月間」として、子ども・若者を孤立させず、地域全体で支えていく社会を築くために、家庭、学校、地域住民、企業、団体及び行政が一体となって、子ども・若者育成支援のための広報・啓発活動を集中的に実施します。

【参考】子供・若者の居場所

以下の場所が居場所（ほっとできる場所、居心地のよい場所等）になっているか



No.574

令和4年11月1日

ハイライト：

子ども若者育成支援推進強調月間	1P
児童虐待防止推進月間	
第2回班長会	2P
「少年の主張長野県大会」動画掲載について	



詳しくは内閣府HPを参照

《 補導委員が行う活動 》

- ・街頭啓発活動（11月1日）
- ・青少年に有害な地域環境実態調査（11月1日～20日）



児童虐待防止推進月間

『189(いちはやく)「だれか」じゃなくて「あなた」から』

児童虐待による死亡事例は年間70件を超えています。

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」として、家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、児童虐待防止のための広報・啓発活動などの取組を集中的に実施します。

補導活動中や生活している中で、「もしかして・・・」と心配される子どもを見かけたら、児童相談所虐待対応ダイヤル189へ連絡しましょう。



詳しくはこちら



まつもと市民生きいき活動

第2回班長会

9月22日に第2回班長会、班長研修会がなんなんひろばで行われました。班長会では、初めに令和4年度の前期活動実績と後期活動予定について、報告を受けました。また、10月1日からの補導活動再開に向けて、マニュアルと青少年に有害な環境実態調査についての確認を行いました。

班長研修会では、補導の際に自転車のマナーが悪いとの報告が見受けられたため、自転車に乗るための正しいルールを学習しました。自転車事故での死傷者数は中高生が最も多く、出会い頭の事故が多いとのこと。また、自転車で事故を起こし、相手にケガを負わせた場合、刑事上の責任や民事上での賠償金の支払いなどが発生します。加害者、被害者にならないように、日頃から交通ルールを守ることが大切です。



毎月第3日曜日は「家庭の日」

11月は20日

家庭の日とは、家族みんなが顔をそろえ、
子どもたちの健やかな成長を願う日のことです。



「少年の主張長野県大会」YouTube動画掲載



令和4年9月9日に開催された「少年の主張長野県大会」の発表動画が掲載されています。

日頃の生活を通じて考えていること、実践していること、未来への希望など

青少年のさまざまな思いをぜひご覧ください。

長野県将来世代応援県民会議ホームページ QRコードはこちら.....



松本市役所大手事務所2階
松本市子どもの権利相談室

こころの
鈴



◆電話・面接での相談は

☎ 0120-200-195 まで
(月～木・土:13～18時、金:13～20時)
※祝日・年末年始を除く

◆メールでの相談は

kodomo-s@city.matsumoto.lg.jp まで



長野県青少年補導委員会会長・事務局担当者会議



8月22日（月）に茅野市主催でオンラインによる「長野県青少年補導委員会会長・事務局担当者会議」が開催されました。長野県内16市の会長及び事務局が参加し、松本市からは渡辺会長と白澤主任が出席しました。

会議内容は、事前に各市から提出された次の4つの議題についての意見交換が行われました。各市でどのような活動を行っているか知る良い機会となりました。

意見交換の内容については以下のとおりです。

協議1 熱中症警戒アラート下での補導活動について

○ 熱中症警戒アラート下で補導活動中止の対応を取っている市はなく、今後対応していきたいという意見が大半。

○ いくつかの市において、熱中症対策として、夕方～夜間帯の巡回や、車（青パト）での巡回に切り替える等の工夫をしている という意見があった。



協議2 青少年補導委員のうち、女性委員の割合を増やす取り組みについて

○ 女性委員を増やす取り組みを行っている市はなし。

○ 女性の割合を増やすのであれば、推薦依頼の際に、男女共同参画の観点や、女性しか見回りができない場所（トイレなど）がある等の理由をしっかりと伝えるべきという意見があった。



協議3 青少年補導委員会における補導活動以外の活動について（マンネリ化を防ぐための方策）

○ いくつかの市から、街頭補導以外にも、子ども祭りや子ども会の活動へ参加するという意見があった。

○ 一方で、マンネリ化はしておらず、補導活動をしっかり行いたいという市もあった。



協議4 コロナ禍における巡視活動の可否決定について

○ 16市のうち10市が事務局で判断し、10市のうち9市が判断基準を設けている。

○ 6市は、委員の判断に委ねている。

○ 中止する際の基準（警戒レベル）はまちまちで、警戒レベルを基準に使用せず、市内の感染者数を基準にしているという市もあった。





- 家族で楽しむ
- 家族で学ぶ
- 家族で触れ合う



いい育児の日とは

「11・19=いい・いくじ」の語呂合わせから、2017年に初めて制定された記念日です。

少子化問題に危機感を持ち、将来世代を社会全体で応援する社会づくりを目指す「日本創生のための将来世代応援知事同盟」とくしまサミットで長野県が提案し、定められました。

子育てを支える家庭や地域の大切さをアピールするためのさまざまな取組みが行われています。

教頭会街頭巡回研修の中止

8月1～3日に松本市内の小・中・特別支援学校の教頭先生と、合同で街頭補導活動を行う「教頭会街頭巡回研修」を予定していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染急拡大（第7波）により中止しました。

教頭先生方と意見交換ができる貴重な機会となるため、実施したいと考えていましたが、参加される皆様の体調面を考慮し、中止と判断いたしました。

来年度は開催できるよう、準備していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



11月の予定

1～20日		青少年に有害な地域環境実態調査
7日	月	中信4市補導センター連絡会議（大田市）
8日	火	補導委員研修会
20日	日	青少年健全育成市民大会・
		エクセラン高校合同補導（日程未定）

12月の予定

1日	木	懇親会
17日	土	長野県青少年育成県民大会（飯田市）

この紙は、市役所で発生した使用済み古紙を製紙機で再生したものです。

花ごよみ

秋もあっという間に終わり、もうすぐ冬がやってきます。暖かくして、おいしいものを沢山食べて元気に寒い冬を乗り切りましょう！

不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一つ一つ勉強しながら補導員の皆様と一緒に子どもたちを見守っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

（こども育成課 篠原）

「育成センターだより」を 松本市公式ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/225/2533.html>



「育成センターだより」についてのお問い合わせは 松本市役所 こども部 こども育成課 こども政策担当まで

TEL:0263-34-3000(内線2213) E-mail:kodomo-i@city.matsumoto.lg.jp